

中国産業概観

【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

2020年11月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザリー部 セクターカバレッジチーム

MIZUHO

中国自動車業界レポート(2020年10月)

1 生産・販売台数	2-4
2 高級車市場	5
3 新エネ自動車	6
4 日系メーカー	7
5 在庫状況	8
6 新たに販売されたモデル	9
7 自動車業界動向	10
8 中古車市場	11
9「省エネと新エネ自動車技術ロードマップ2.0」	12

1 生産・販売台数①

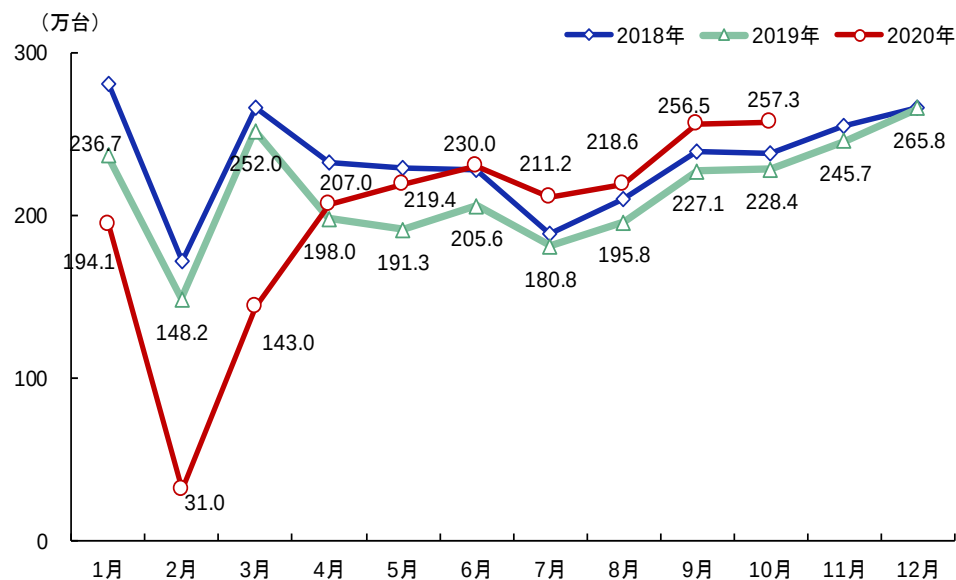
【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

■ 生産・販売台数:

- ✓ 2020年10月の自動車生産台数は前年比11%増の255.2万台、販売台数は同12.5%増の257.3万台と、7ヵ月連続のプラス成長、特に販売台数は6ヵ月連続で10%以上の伸びを維持している。1～10月の累計生産台数は前年同期比4.6%減の1,951.9万台、販売台数は同4.7%減の1,969.9万台、下げ幅は引き続き縮小した。うち、乗用車の販売台数は同9.9%減の1,549.5万台、商用車は同20.9%増の420.4万台。
- ✓ 10月の新エネ自動車生産台数は前年同月比69.7%増の16.7万台、販売台数は同104.5%増の16万台。うちEVの生産台数は同72.4%増の14.1万台、販売台数は同115.4%増の13.3万台、PHEVの生産台数は同56.7%増の2.6万台、販売台数は同63.7%増の2.7万台。農村部での新エネ車販売促進策等の効果により、今後2ヵ月は引き続き好調が続く見通し。

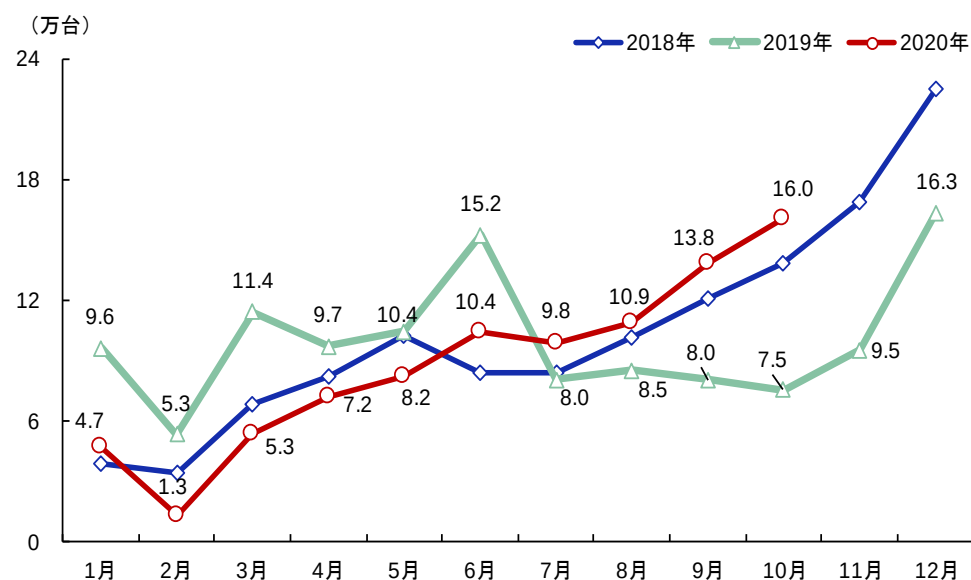
- 輸出台数:10月、自動車メーカー輸出台数は前年同月比25.7%増の10.9万台、1-10月の累計輸出台数は前年同期比12.7%減の72.8万台と下げ幅は縮小。合弁メーカーの輸出が拡大しており、通年で輸出台数は前年比10%減以内に収まる見通し。

中国自動車月次販売台数(2018-2020)



出所: 中国汽車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

中国新エネ車月次販売台数(2018-2020)



1 生産・販売台数②

【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

- 中国乗用車市場情報聯席会が発表した10月の乗用車販売台数は199.2万台、Top15社のうち、前年同月比マイナスとなったのは上汽VW(-16.8%)のみとなった。一方、引き続き長安汽車が好調で同50.0%増、4ヵ月連続で月間販売台数最大の伸びを維持している。
- 1-10月では一汽-VWがトップとなり、累計販売台数はマイナスからプラス成長へと転じた。その他、長安汽車、広汽トヨタ、華晨BMW、北京ベンツ、一汽トヨタが前年同月比増。

メーカー別乗用車販売台数Top15

No.	メーカー名	2019.10 (万台)	2020.10 (万台)		
				前年同月比	市場シェア
1	一汽-VW	19.52	21.09	8.1%	10.6%
2	上汽VW	17.90	14.90	-16.8%	7.5%
3	上汽GM	12.76	14.81	16.1%	7.4%
4	吉利汽車	12.72	12.95	1.8%	6.5%
5	東風日産	11.87	12.42	4.6%	6.2%
6	長安汽車	7.19	10.79	50.0%	5.4%
7	長城汽車	9.62	10.73	11.5%	5.4%
8	東風ホンダ	7.97	9.51	19.3%	4.8%
9	上汽GM五菱	8.47	8.69	2.5%	4.4%
10	広汽ホンダ	6.79	8.55	25.8%	4.3%
11	一汽トヨタ	5.43	7.55	39.2%	3.8%
12	広汽トヨタ	5.84	7.42	27.0%	3.7%
13	奇瑞汽車	5.09	6.23	22.4%	3.1%
14	華晨BMW	4.55	5.84	28.6%	2.9%
15	北京ベンツ	4.79	5.35	11.6%	2.7%
Top15 合計		140.51	156.83	11.6%	78.7%

No.	メーカー名	2019.1-10 (万台)	2020.1-10 (万台)		
				前年同期比	市場シェア
1	一汽-VW	163.72	164.73	0.6%	11.0%
2	上汽VW	155.05	125.54	-19.0%	8.4%
3	上汽GM	122.95	109.98	-10.6%	7.4%
4	吉利汽車	103.68	96.65	-6.8%	6.5%
5	東風日産	102.37	93.18	-9.0%	6.2%
6	長安汽車	59.75	74.39	24.5%	5.0%
7	東風ホンダ	64.21	62.43	-2.8%	4.2%
8	一汽トヨタ	58.64	62.32	6.3%	4.2%
9	広汽ホンダ	62.87	62.25	-1.0%	4.2%
10	広汽トヨタ	54.11	61.30	13.3%	4.1%
11	長城汽車	68.33	59.75	-12.5%	4.0%
12	上汽GM五菱	78.63	58.97	-25.0%	4.0%
13	北京ベンツ	47.34	51.16	8.1%	3.4%
14	華晨BMW	43.78	49.60	13.3%	3.3%
15	北京現代	56.83	39.89	-29.8%	2.7%
Top15 合計		1,242.26	1,172.14	-5.6%	78.6%

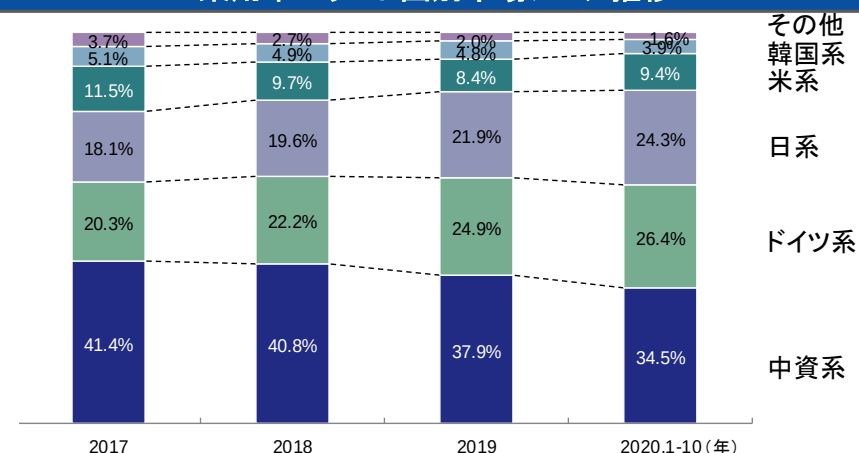
出所：中国乗用車市場情報聯席会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

1 生産・販売台数③

【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

- **ブランド別市場シェア**: 2020年1-10月、中国系ブランドシェアは34.5%、1-9月期より0.4pt拡大したものの前年同期比では縮小。日系は1-9月期のシェアを維持している。
- **モデル別**: 1-10月、セダントップ3はSylphy(東風日産)、Lavida(上汽VW)、Corolla(一汽トヨタ)で変わらず。SUVも変わらず哈弗H6(長城)、CS75(長安)、CR-V(東風ホンダ)の順で、CR-Vは合弁系SUVでは6ヵ月連続で販売トップ。MPVでは第1位の五菱宏光と第2位のGL8(上汽GM)が第3位の風行との差をそれぞれ4.6倍と2.5倍つけている。

乗用車ブランド別市場シェア推移



乗用車モデル別販売台数Top10

No.	セダン	販売台数(万台)		メーカー	No.	SUV	販売台数(万台)		メーカー	No.	MPV	販売台数(万台)		メーカー
		10月単月	1-10月累計				10月単月	1-10月累計				10月単月	1-10月累計	
1	Sylphy	5.54	41.27	東風日産	1	哈弗H6	5.16	25.55	長城汽車	1	五菱宏光	2.63	22.63	上汽GM五菱
2	Lavida	4.14	35.37	上汽VW	2	CS75	3.06	20.56	長安汽車	2	GL8	1.37	12.05	上汽GM
3	Corolla	3.59	28.47	一汽トヨタ	3	CR-V	2.77	17.99	東風ホンダ	3	風行	0.52	4.83	東風柳汽
4	Bora	3.99	26.00	一汽VW	4	博越	2.10	16.33	吉利汽車	4	宝骏730	0.71	4.64	上汽GM五菱
5	Sagita	3.50	23.55	一汽VW	5	Tiguan	1.69	14.97	上汽VW	5	Elysion	0.50	3.29	東風ホンダ
6	Excelle	3.81	23.16	上汽GM	6	Tayron	1.60	14.16	一汽VW	6	Odyssey	0.36	3.16	广汽ホンダ
7	Civic	2.68	19.01	東風ホンダ	7	ベントGLC	1.42	13.87	北京ベント	7	传祺GM6	0.45	3.05	广汽传祺
8	Levin	2.25	18.86	广汽トヨタ	8	宋	1.73	13.65	BYD	8	宝骏 RM-5	0.28	2.83	上汽GM五菱
9	帝豪	2.21	18.37	吉利汽車	9	RAV4	1.55	13.50	一汽トヨタ	9	瑞風	0.30	2.71	江淮汽車
10	Accord	2.27	17.05	广汽ホンダ	10	荣威RX5	1.12	13.22	上汽乗用車	10	传祺M8	0.46	2.41	广汽传祺
合計		33.98	251.11	-	合計		22.2	163.8	-	合計		7.58	61.60	-
CR10		35.8%	35.0%		CR10		23.7%	23.7%		CR10		70.8%	73.3%	

出所: 中国乗用車市場情報联席会、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 高級車市場

【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

- **高級車市場**:「金の9月、銀の10月」と呼ばれる販売が好調なシーズン、高級車ブランドの販売台数も軒並みプラス成長となった。前年同月比で大きく伸びたのはLincoln(+103.0%)、Cadillac(+81.0%)、Jaguar Land Rover(48.0%)、Lexus(44.4%)等。
- **モデル別販売台数**:セダン・SUVともにTop3はAudi、ベンツ、BMW。ベンツEクラスはモデルチェンジ後、販売台数が増加、累計販売台数第2位となった。また紅旗H9の順位を1つ上げ、第7位につけている。SUVでは、EVベンチャーの理想ONEが単月で初のランキング入となった。

高級車メーカー10月販売台数

No.	メーカー	2020.10 (万台)	前年同月比
1	華晨BMW	5.84	28.6%
2	一汽Audi	5.65	5.4%
3	北京ベンツ	5.35	11.6%
4	Cadillac	2.53	81.0%
5	Lexus	2.36	44.4%
6	Volvo	1.67	19.0%
7	Tesla	1.21	-
8	Lincoln	0.73	103.0%
9	Jaguar Land Rover	0.55	48.0%
10	蔚来汽車	0.49	29.5%

高級車モデル別販売台数

No.	セダン	10月単月 (万台)			No.	セダン	1-10月累計(万台)			No.	SUV	10月単月(万台)			No.	SUV	1-10月累計(万台)		
		2020	2019	伸び率			2020	2019	伸び率			2020	2019	伸び率			2020	2019	伸び率
1	Audi A6	1.67	1.34	23.9%	1	Audi A6	14.61	9.62	51.9%	1	Audi Q5	1.44	1.37	5.0%	1	ベンツGLC	13.87	11.54	20.2%
2	Audi A4	1.45	1.35	7.1%	2	ベンツEクラス	13.06	13.11	-0.3%	2	BMW X3	1.44	1.04	37.9%	2	Audi Q5	11.66	11.02	5.8%
3	ベンツCクラス	1.27	1.34	-5.2%	3	ベンツCクラス	13.03	13.72	-5.1%	3	ベンツGLC	1.41	1.25	13.0%	3	BMW X3	11.20	9.92	12.9%
4	ベンツEクラス	1.21	1.34	-9.5%	4	BMW5系	12.95	13.11	-1.3%	4	VW Teramont	0.81	0.86	-4.8%	4	VW Teramont	6.33	6.42	-1.4%
5	BMW5系	1.18	1.50	-21.1%	5	Audi A4	10.78	14.06	-23.3%	5	Cadillac XT5	0.67	0.54	24.8%	5	Cadillac XT5	5.29	4.43	19.4%
6	Volvo S90	0.36	0.38	-4.1%	6	Volvo S90	2.75	3.52	-21.8%	6	Volvo XC60	0.58	0.53	9.4%	6	Volvo XC60	4.88	5.09	-4.2%
7	紅旗 H9	0.21	-	-	7	Cadillac CT6	1.80	1.60	13.1%	7	ベンツGLB	0.54	-	-	7	ベンツGLB	4.32	-	-
8	Cadillac CT6	0.16	0.23	-27.2%	8	VW Phideon	0.63	1.02	-38.0%	8	理想ONE	0.37	-	-	8	蔚来ES6	2.31	0.68	237.8%

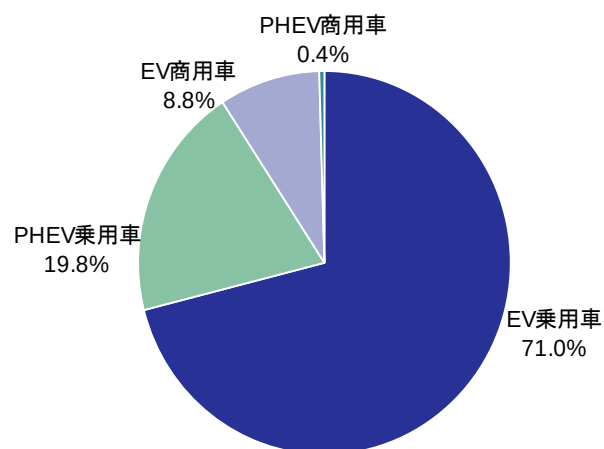
出所: 新浪汽車、中国乗用車市場情報協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザリー部作成

3 新エネ自動車

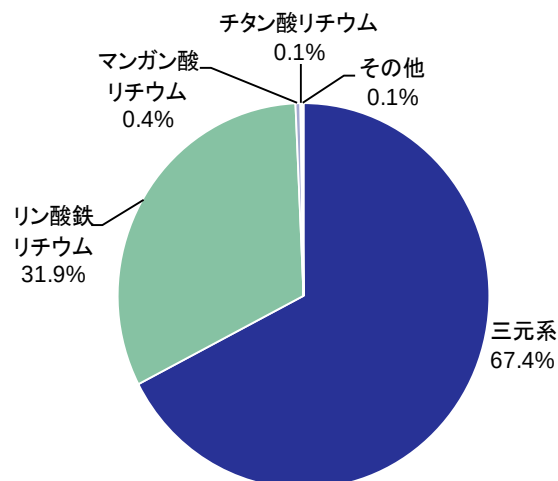
【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

- **生産・販売台数**: 2020年1-10月、中国新エネ車累計生産台数は前年同期比9.2%減の91.4万台、販売台数は同7.1%増の90.1万台。うちEVの累計販売台数は同6.9%減の71.9万台、PHEVは同7.4%減の18.1万台。FCVの累計生産台数は同53.5%減の647台、販売台数は同50.4%減の658台。1-9月期との比較では各指標の下げ幅には改善が見られる。
- **動力電池**: 2020年1-10月、中国動力電池総搭載量は前年同期比13.3%減の40.0GWh、うち三元系が27.0GWhと総搭載量の67.4%を占める。1-10月、前年同期比4社減の66社が完成車メーカーに電池を提供、うち上位10社による搭載容量は37.0GWh、総搭載容量の92.4%。
- **充電インフラ**: 2020年10月時点、充電スタンド数は累計149.8万台、うち公共用が66.7万台、個人用が83.1万台。全国で1万台以上の充電スタンドを運営しているのは、特来电、星星充電、国家电网等の9社で、CR9は90.9%と集中度はやや上昇した。

新エネ車販売台数構成比(2020年1-10月)



動力電池搭載容量構成比(2020年1-10月)



動力電池搭載容量Top10(2020年1-10月)

No.	企業名称	搭載容量 (GWh)
1	寧徳時代 (CATL)	19.8
2	BYD	5.88
3	LG化学	3.26
4	中航鋰電	2.12
5	Panasonic	2.04
6	国軒高科	1.75
7	億緯鋰能	0.7
8	力神電池	0.59
9	孚能科技	0.49
10	塔菲爾	0.4
合計		37.03

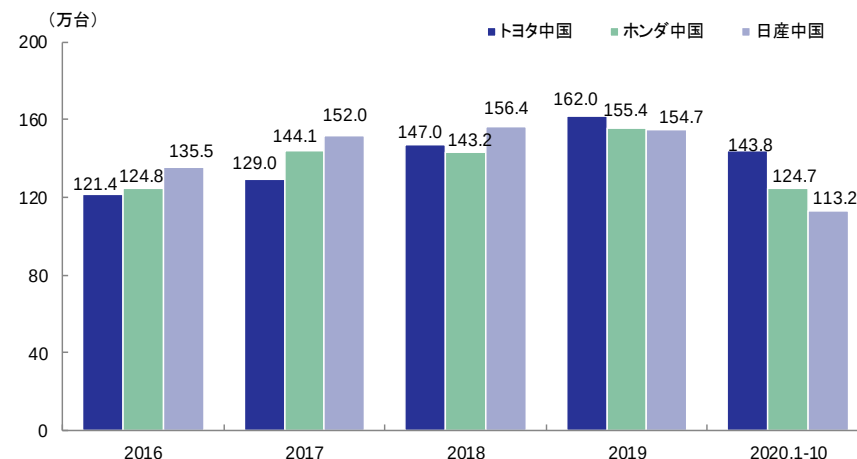
出所: 中国汽車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 日系メーカー

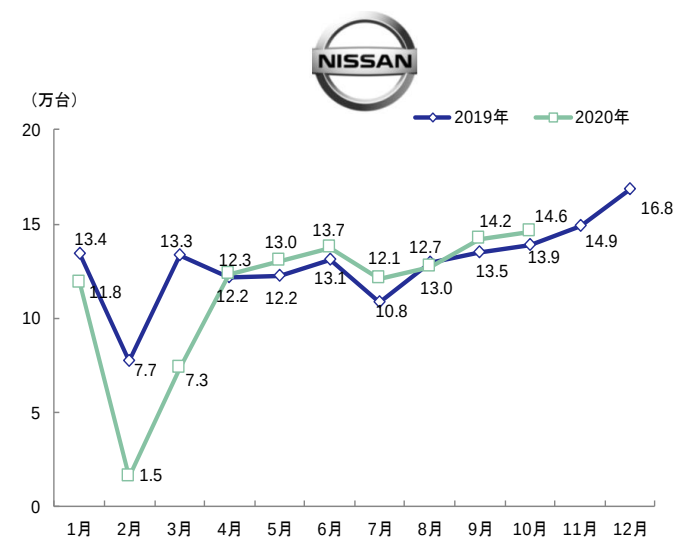
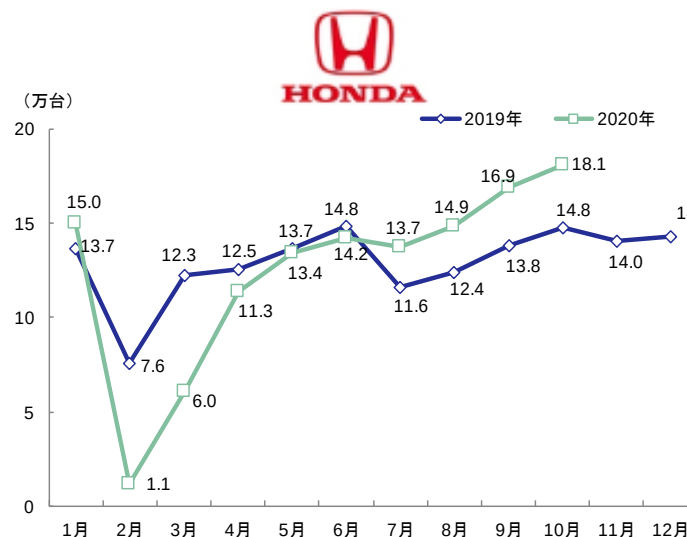
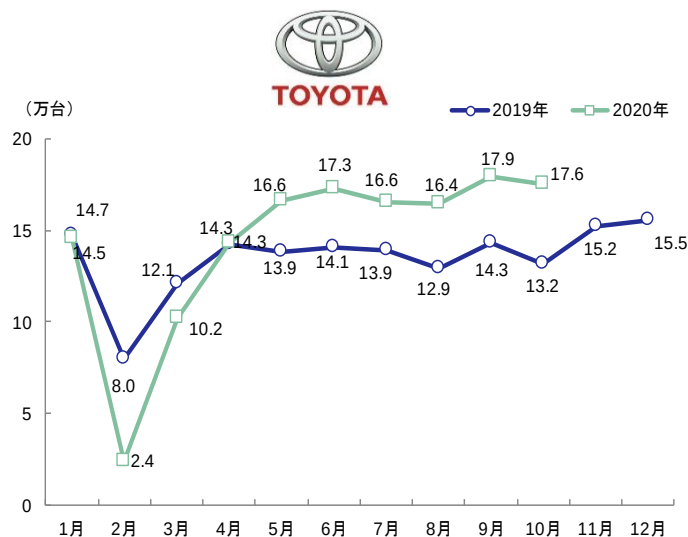
【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

- **日系メーカーの状況**: 10月、日系3強は引き続きプラス成長を維持、うち、トヨタとホンダは2ケタ成長となった。各社販売台数はトヨタが前年同月比33.3%増の17.56万台、ホンダは同22.3%増の18.06万台、日産は同5%増の14.6万台となった。1-10月累計ではトヨタのみが前年同期比プラス成長(+25.35%)。
- **日産中国**: 10月、日産中国は乗用車・商用車ともにプラス成長を実現。うち、東風日産はSylphyの好調により6ヵ月連続で販売台数記録を更新している。日産中国は2025年までにEVとPHEVを計9モデル発表する計画。2020北京モーターショーでは、同社初のEV車となるAriyaを発表、2021年より東風日産武漢工場で生産する予定。

日系三強の販売台数推移 (2016-2020)



日系三強の月次販売台数 (2019-2020年)



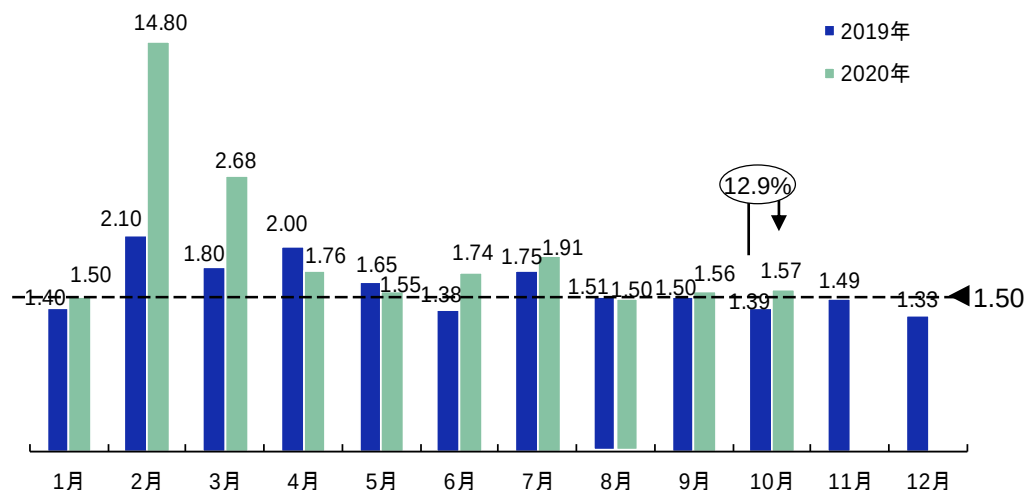
出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

5 在庫状況

【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

- **在庫深度**:10月、在庫深度が2ヵ月を超えたのは7ブランド、ワースト3は東風INFINITI、SKODA、上汽荣威。
- **在庫変動状況**:2020年10月の自動車ディーラー総合在庫係数は前年同月比12.9%増、前月比では0.01pt増の1.57で警戒ライン上にある。
- **形態別**:10月はマクロ経済の回復や各地での販促活動などにより、消費が刺激された。一方で、完成車メーカーによる目標達成のラストスパート期に入ったことで、ディーラーの在庫圧力もやや上昇している。輸入ブランド、合併系ブランドの在庫係数は前月比小幅上昇、中資系は横ばいと、在庫係数は現時点では概ね適正範囲内にある。

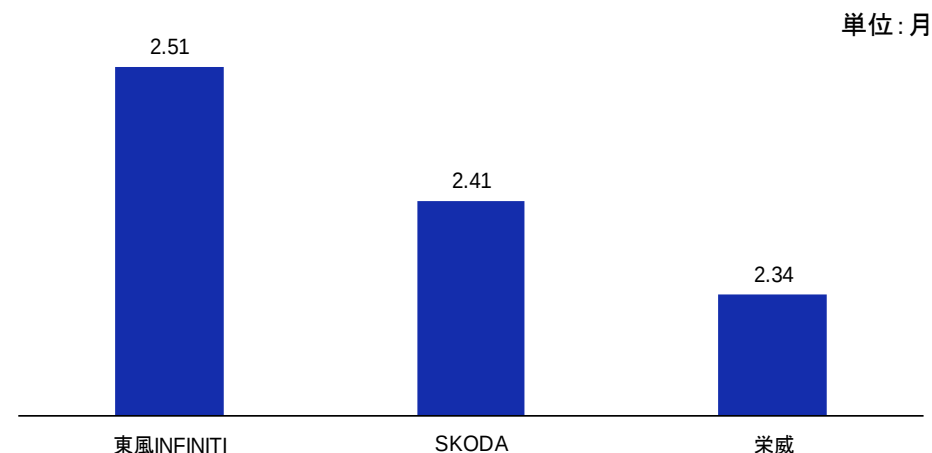
自動車ディーラー月次在庫係数(2019-2020)



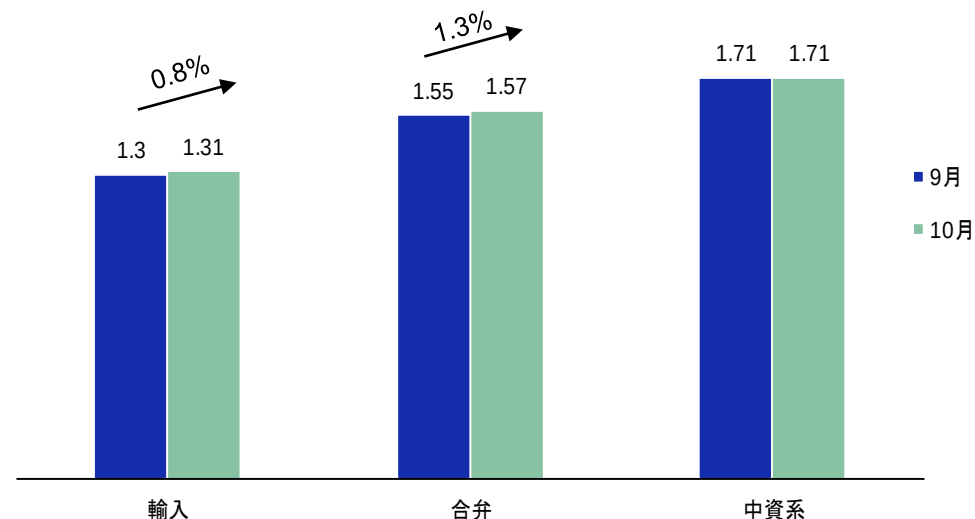
説明: 中国汽車流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数>1.5が警戒ライン。

出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2020年10月 在庫深度ワースト3



ブランド形態別在庫係数(2020.9-10)



6 新たに発売されたモデル(10月11日-11月10日)

【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

No.	発売日	モデル	販売価格 (万元)	タイプ	排気量	航続距離 (NEDC標準)	メーカー
1	10/19	捷途X70 PLUS	7.7-13.7	SUV	1.5T、1.6T	-	奇瑞汽車
2	10/24	極狐αT	24.19-31.99 (補助金後)	SUV	-	480km、653km	北汽新能源
3	10/27	MG領航	9.98-15.98	SUV	1.5T、2.0T	-	上汽乗用車
4	10/29	風光500	5.48-7.48	SUV	1.5L	-	東風风光
5	10/29	途岳/e-Tharu	19.48 (補助金後)	SUV	-	315km	上汽VW
6	10/31	荣威iMAX8	18.88-25.38	MPV	2.0T	-	上汽乗用車
7	11/1	五菱凱捷	8.58-11.68	MPV	1.5T	-	上汽GM五菱
8	11/1	星瑞	11.37-14.97	セダン	2.0T	-	吉利汽車
9	11/3	哪吒V	5.99-7.59 (補助金後)	SUV	-	301km、401km	合衆汽車
10	11/6	遠程FX	11.99-12.99	ピックアップトラック	1.8T	-	吉利商用車
11	11/9	思皓A5	7.88-11.58	セダン	1.5T	-	江淮汽車
12	11/9	途觀/Tiguan X	24.59-30.59	SUV	2.0T	-	上汽VW

出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

7 自動車業界動向(10月11日-11月10日)

【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

No.	事件/政策	主要内容
1	上海市 ナンバープレート規制	10月24日、上海市は新たな外省ナンバープレート通行規制を発表。11月2日より、上海都市高速内環状線内の都市高速内での外省ナンバープレート通行規制時間が延長される。2021年の労働節休暇後には、内環状線内エリアの一般道でも通行規制が実施される。
2	『省エネと新エネ自動車技術ロードマップ2.0』	10月28日、中国汽车工程学会は『省エネと新エネ自動車技術ロードマップ2.0』を発表、2035年までに炭素排出総量をピーク時比で20%以上削減する。新エネ自動車を段階的に自動車製品の中心とし、自動車産業の電動化への転換を概ね実現する。ICVの産業生態の最適化を続け、製品の大規模応用を目指す。
3	『北京市水素燃料電池自動車産業発展計画(2020-2025年)』	10月30日、北京經信局は『北京市水素燃料電池自動車産業発展計画(2020-2025年)』を発表。2023年には水素燃料電池車(FCV)3000台の普及、水素ステーション37カ所の設置を実現する。2025年までにFCVの累計普及台数1万台、さらに37カ所の水素ステーション(計74カ所)を設置する。
4	『新エネ自動車産業発展計画(2021-2035年)』	11月2日、国務院は『新エネ自動車産業発展計画(2021-2035年)』を発表、電動化、ネットワーク化、スマート化の発展方向を堅持し、中国の新エネ自動車産業の高品質かつ持続可能な発展を推進し、自動車強国を建設を加速。
No.	企業	関連動向
1	威馬汽車	10月13日、『科创板日報』の報道によると、威馬智慧出行科技(上海)股份有限公司は2021年初頭に国内科创板への上場を計画、9月30日に上場準備を開始した。主幹事は中信建投。
2	トヨタ 広汽集団	10月19日、日経新聞の報道によると、トヨタ自動車は広州汽車集団にHVの核心技術システムを提供する。
3	BYD 日野自動車	10月22日、BYDと日野自動車は合併協議を締結、2021年に折半出資にて合併会社を設立し、純電動商用車を開発、2025年までに日野ブランドで発売する計画。
4	Tesla	10月26日、上海ギガファクトリーにて製造されたモデルの欧州への輸出を開始。第1弾として7,000台を出荷。
5	華菱星馬	10月28日、支配株主が浙江吉利新能源商用車集団有限公司となり、併せて社名を華菱星馬から「漢馬科技集団股份有限公司」に変更。
6	長江汽車	11月1日、新浪汽車の報道によると、2020年8月24日、杭州市余杭区人民法院が新興EVメーカーである長江汽車有限公司の破産生産手続を受理したとのこと。
7	VW	11月3日、VWは中国で次世代EVプラットフォームMEBを使った初のモデル「ID.4」を発表。上汽VWと一汽VWで生産する。
8	Tesla	2021年、ギガファクトリーではModel 3を30万台、Model Yを25万台、計55万台を生産する計画。うちModel 3の10万台、Model Yの1万台は輸出向け。

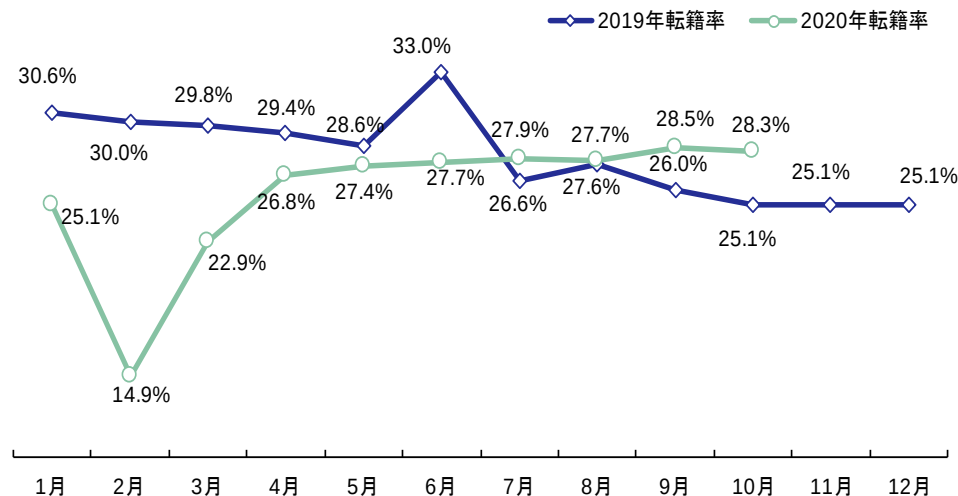
出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

8 中古車市場

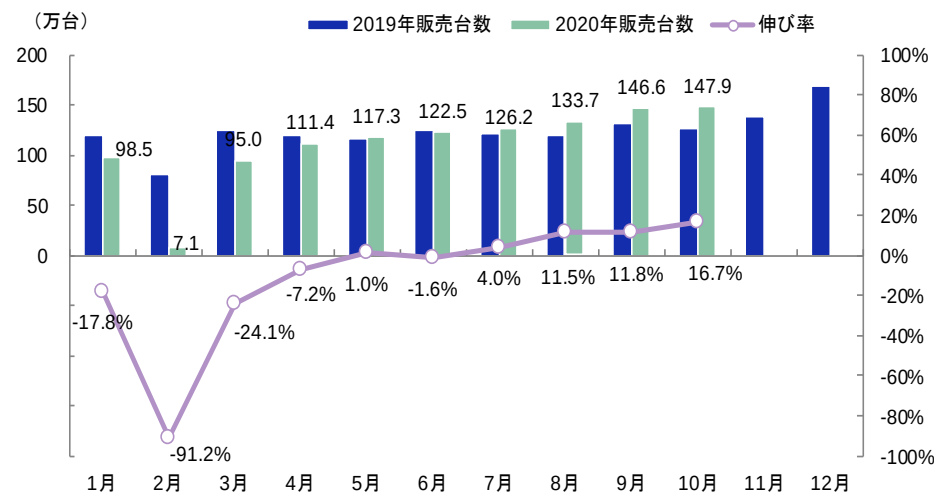
【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

- **中古車販売台数**: 2020年10月の中国中古車販売台数は前年同月比16.7%増の147.9万台、取引額は905.7億元。うちセダンは同22.3%増の89.6万台、SUVは小幅減、MPVは小幅増となった。2020年1-10月の中古車累計販売台数は同6.7%減の1,106万台、取引額は6,812.1億元。
- **省市を越えた流通状況**: 2020年10月の中古車転籍台数は41.9万台、転籍率は28.3%。1-10月の累計転籍台数は299.3万台、転籍率は27.1%。前年同期比1.53pt低いものの、前月までと比べると転籍率は上昇傾向を見せている。

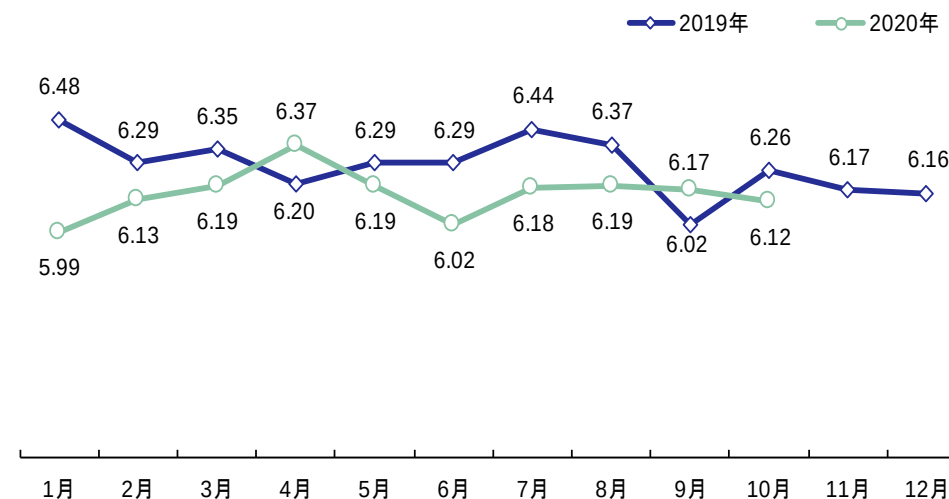
中古車月次転籍率(2019-2020)



中古車月次販売台数(2019-2020)



中古車月次平均販売価格(2019-2020)



出所: 中国汽流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー部作成

9「省エネと新エネ自動車技術ロードマップ2.0」

【中国自動車業界レポート(2020年10月)】

- 2020年10月28日、工業信息化部装備工業一司の指導の下、中国汽车工程学会を中心に編制された『省エネと新エネ自動車技術ロードマップ2.0』(以下「ロードマップ2.0」)が正式に公布された。
- ロードマップ2.0では、2035年までに新車販売における新エネ車のシェアを50%超まで引き上げ、FCV保有台数を約100万台、省エネ自動車のハイブリッド化を目標に掲げ、自動車産業の電動化への転換を実現する。また2035年までに、各種コネクテッド型自動運転車両を広い範囲で運用し、ICVとスマートエネルギー、スマート交通、スマート都市の深い融合を目指す。

		2025年	2030年	2035年
乗用車	乗用車新車の燃費 (含新エネ車)	4.6L/100km (WLTC)	3.2L/100km(WLTC)	2.0L/100km(WLTC)
商用車	貨物車両の燃費	2019年比8%以上低減	2019年比10%以上低減	2019年比15%以上削減
	バスの燃費	2019年比10%以上低減	2019年比15%以上低減	2019年比20%以上削減
省エネ車	従来燃料乗用車の燃費	5.6L/100km (WLTC)	4.8L/100km(WLTC)	4.0L/100km(WLTC)
	HV 販売台数	従来燃料車の50%以上	従来燃料車の75%以上	従来燃料車の100%
新エネ車	NEV 販売台数	総販売台数の20%	総販売台数の40%	総販売台数の50%以上
	FCV 保有台数	10万台前後	100万台前後	
ICV	PA/CA※	総販売台数の50%以上	総販売台数の70%	コネクテッド型自動運転車両が広く運用され、ICVとスマートエネルギー、交通、都市が高度に融合する
	HA※	市場進出を開始	総販売台数の20%超	
	C-V2X端末※	新車搭載率50%	新車にはほぼ搭載	

※PA: Partical Automation (L2相当)、CA: Conditional Automation (L3相当)、HA: High Automation (L4相当)、C-V2X: セルラーV2X

出所: 工業信息化部の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザリー部作成

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部 セクターカバレッジチーム

張 龍 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

藤原詩帆 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

石田方治 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。